

S3 Direct — グローバルな アセットクラスを網羅した LSEGのTick History、 Amazon S3を利用した アクセスを実現

AWS 上で LSEG の S3 Direct サービスを通じて LSEG Tick History にアクセスすることで、必要な時にいつでも S3 サービスにデータを共有、照会、抽出できます。クラウド上のデータを削除しても S3 サービスにコピーが保持されるため、必要に応じて再度データを共有することが可能です。総所有コスト (TCO) 上の利点が得られるうえ、信頼性、効率性、持続性に優れた、いつでもアクセス可能なデータ・ストレージを利用できるため、大量のヒストリカル金融データを管理する際に直面する課題にも難なく対応できます。

LSEG Tick Historyの主な特長

- **25 年分以上の高品質なデータ**：LSEG Tick History は、過去のマーケット・データを提供するサービスです。世界中の取引データ、気配や複数気配のイントラデイ・データを 1996 年 1 月までさかのぼってご利用いただけます。
- **広範かつ詳細なデータ**：店頭 (OTC) と証券取引所で取引されている金融商品を対象に 45 ペタバイト超のデータが収録されており、500 以上の取引所やサードパーティのデータをカバーしています。各市場の取引終了から 2 時間後には大半のデータが入手可能となり、S3 Direct サービスへ毎日シームレスに追加されます。
- **すぐに利用可能なデータ**：Tick History には、すぐに利用できる正規化されたデータ (レベル 1 ～ 3) が収録されています。気配値、板情報、値段ごと／注文ごとのデータ、リファレンス・データ、コーポレート・アクションなど、さまざまなデータをカバーしています。
- **LSEG のデータ・モデルに準拠**：リファレンス・データや機械可読のニュースなどを Tick History と容易に組み合わせることができます。
- **開発者コミュニティの豊富な資産**：開発者コミュニティが提供する充実したリソース・ライブラリを活用できます。



メリット

- **オンデマンド・アクセス**：S3 Direct は、必要な時に必要なデータへのアクセスを提供するサービスです。ご都合に合わせ、お客様のクラウド環境で Tick History データを閲覧、収集、共有、ダウンロードできる柔軟性を提供します。このオンデマンド・アクセスにより、リソース効率の向上と不要なデータ転送の削減が実現するため、LSEG Tick History の保存とアクセスに係る TCO は大幅に低減されます。
- **常時オンのデータ・ストレージ**：LSEG の S3 サービスには、過去に利用したすべての Tick History データのコピーが常に保持されるため、再び必要になった場合にいつでも利用できます。そのため、包括的なヒストリカル市場分析をいつでも実施可能です。
- **共有、照会、抽出**：日付、取引市場、RIC、フィールド・レベルでクエリを実行し、必要なコンポーネントのみを取得できます。すべての取引市場のファイルをダウンロードする必要はありません。
- **総所有コスト (TCO) の削減**：Athena インターフェースから S3 Direct サービスを利用することにより、抽出するデータについてより効率的なデータ管理とストレージ管理が可能になります。
- **パフォーマンスの向上**：AWS のプライベート・ネットワークと LSEG の S3 サービスを活用することで、大量のヒストリカル・マーケット・データに素早くアクセスしてダウンロードできるため、いち早く市場機会を捉えることができます。
- **利用環境**：S3 Direct サービスは、S3 および互換インターフェース (Athena、Redshift など) を使用している AWS ユーザーや、AWS 上で Snowflake を利用しているユーザーの方にご利用いただけます。

Tick History データでは、さまざまなアセット・クラスにわたる詳細で広範なデータにアクセスできるだけでなく、お客様のリサーチやコンプライアンスのニーズに応えるさまざまなメッセージ形式を利用できます。

データ

LSEG のリアルタイム・フィードを通じて配信された、1996 年以降の取引データと気配値データを収録しています。

地域	全世界：米州、アジア太平洋、EMEA（欧州・中東・アフリカ）		
あらゆるアセット・クラス	– 株式 – 債券 – 外国為替／短期金融市場	– 商品／エネルギー – 先物／オプション – 経済指標	
スペシャリスト・データ	– BGC Partners – Carl Kliem – GFI	– ICAP (BrokerTec を含む) – LSEG Matching – Tradeweb	– Tradition – Tullet – Yieldbroker

メッセージ形式

リファレンス・データが統合されているため、LSEG Tick History ではシームレスな時系列データを容易に作成できます。取引パターンのアノマリーや生存バイアスを考慮することも可能です。

地域	全世界：米州、アジア太平洋、EMEA（欧州・中東・アフリカ）
時系列データ	– 取引と気配値 (レベル 1) – 複数板情報 (レベル 2 とレベル 3 のデータ) – 値段ごとのデータ – 終値 – 日中サマリー (1 秒、1 分、5 分、15 分、1 時間単位)
リファレンス・データ	– コーポレート・アクション (Corax) – 二次識別子 (ISIN、CUSIP、SEDOL、RIC など)
MiFID II 固有のコンテンツ	– TradeWeb APA、MarketAxess Vienna APA、BATs、APA (BATs SI を含む)、NASDAQ Nordics APA、NEX

Tick History - S3 Direct の詳細については、[LSEG](#) までお問い合わせください。

関連ソリューション

[LSEG Tick History](#)

[LSEG Tick History – PCAP](#)

[Tick History - PCAP および AWS 共有ストレージの活用事例](#) (英語)



LSEG DATA & ANALYTICS